

# HERE'S HOW IT GOES BEHIND THE SCENES STORY

2026



SAYA HIGA

# 北九州から生まれる、新しい「ものづくり」のかたち

## ブランド立ち上げの背景と想い

北九州市は製造業などの「ものづくりのまち」としての力強さだけでなく、豊かな自然や温かい文化という「繊細な美しさ」も持っています。私はランジェリー製作を通じて、その両方をカタチにし、**新たな「ものづくり」イメージ**を表現したいと考えました。原点は、私自身の「サイズは合っても、着たいデザインがない」という悩みです。この悩みを解決するため、アパレルで働きながら5年間専門の学校に通い、作る技術を必死に磨いてきました。この挑戦を通じ、**「自分の夢の実現」と「北九州市のものづくり文化の継承」**をしたいと想いました。

## ランジェリー製作のこだわりと計画

デザインには、北九州市の市花である「ひまわり」や「つつじ」を刺繍モチーフとして取り入れ、素材には、高度な職人技術を要する、繊細で美しい「リバーレース」を使用しました。北九州市がこれまで培ってきた「ものづくり」の文化や伝統をイメージし、ブランドの世界観・カラー展開を考え、地域のストーリーや背景を感じられる製品づくりを目指しました。SNSでブランドの世界観を発信して共感を集めるとともに、展示会への出展などを通じて、北九州発のブランドとして広く認知を広めていく計画を立てました。

## このプロジェクトが目指す姿

これまでの「ものづくりのまち・北九州」のイメージに、新しく「おしゃれで繊細なものづくり」を加えたい。**北九州市の伝統を、一番肌に近い「ランジェリー」として、毎日の中で感じてほしい**と願っています。そして、若い世代が「北九州市には、こんなに素敵なものがあるんだ」と誇りに思えるきっかけを作っていきたいです。

# LINGERIE PRODUCTION PROCESS

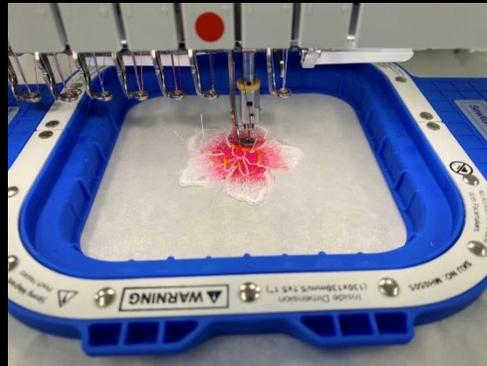
## ①デザイン画の制作



## ②型紙制作



## ③カラー選定・刺繍制作



## ④縫製・ランジェリー完成



# LOGO PRODUCTION

—北九州市のデザイン会社の方にご協力いただき、ロゴデザインを制作—

私の心の中にある思いを一緒に言語化・視覚化することで、“L’ACIER（ラ・シエール）”のデザインが誕生しました。  
自分の中のコンセプトを具体的に表現し、それを形にすることがいかに大変かを、身にしみて感じました。



# ブランドストーリー：L'ACIER（ラ・シエール）の誕生

## 現代におけるランジェリーの再定義

現代社会において、女性の生き方は多様化し、その役割も多岐にわたっています。私は、ランジェリーを単なる「衣服」や「外見を整えるための道具」としてではなく、着る人の「内面的な精神性」を支える存在であると再定義しました。

## 矛盾する二つの要素の融合

ブランド名であるL'ACIER（ラ・シエール）は、繊細な美しさを象徴する「Lingerie（ランジェリー）」と、フランス語で鋼を意味する「Acier」を組み合わせた造語です。一見すると相反するように思える「柔らかさ」と「強さ」。しかし、真の自律とは、自らの繊細さを受け入れながらも、決して揺らぐことのない独自の「芯」を持つことだと考えています。この二つの要素を重ね合わせることで、女性の内側にある本質的な美しさを表現しました。

## 「自己愛」という新たな価値基準

L'ACIERが提供するのとは、他者からの評価や視線を意識した美しさではありません。自分自身の価値を認め、慈しみ、愛するための「一枚」です。

心の奥底にある「鋼の軸」を忘れない—その決意を身に纏うことで、日々をより確かに、より自分らしく歩んでいただくこと。

それが、L'ACIERというブランド名に込めた、私の揺るぎない想いです。

# ブランドロゴ完成

このロゴのモチーフは「鉄鋼」です。鉄になる前の鉱石は、まだ形を持たず、荒く、未完成。

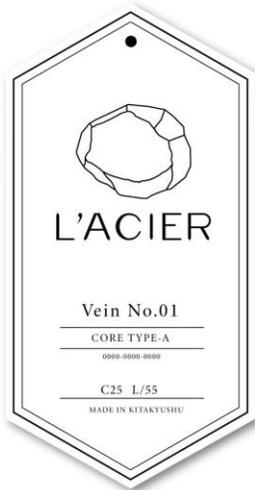
けれどもその内側には、どんな衝撃にも耐えうる強さの核が眠っています。

心の奥にある、絶対に揺るがない軸。

このロゴは、「心の原石」をかたちにしたものです。

繊細であることと、強さを持つことは矛盾しない。その両方を抱えながら生きる女性の内面を象徴しています。

Design.C

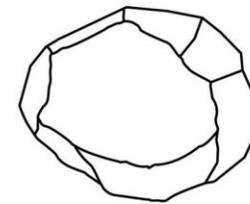


## L'ACIER

鉄になる前の鉱石の美しさ

鉱石の断面を抽象化したもので、削られ、磨かれる前の素材が持つ、層・割れ・密度などを表現しています。完成された美ではなく、「内側」に価値を見出します。

Design.C



## L'ACIER

# PRODUCT PHOTOGRAPHY

—北九州市のフォトグラファーの方にご協力いただき、  
ブランドのキービジュアルとなる写真撮影を実施—

フォトグラファーの方のご協力のもと、モデルの選定を行い、  
実際に私が制作したランジェリーを着用していただき、撮影を行いました。  
撮影はスタジオに加え、北九州市内の**実際のものづくり現場を背景に、屋外**  
**でも実施**しました。

実際にモデルの方に着用していただいたことで、自分が作ったランジェリー  
に命が灯ったように感じた瞬間でした。





L'ACIER



ブランドロゴとポスター完成

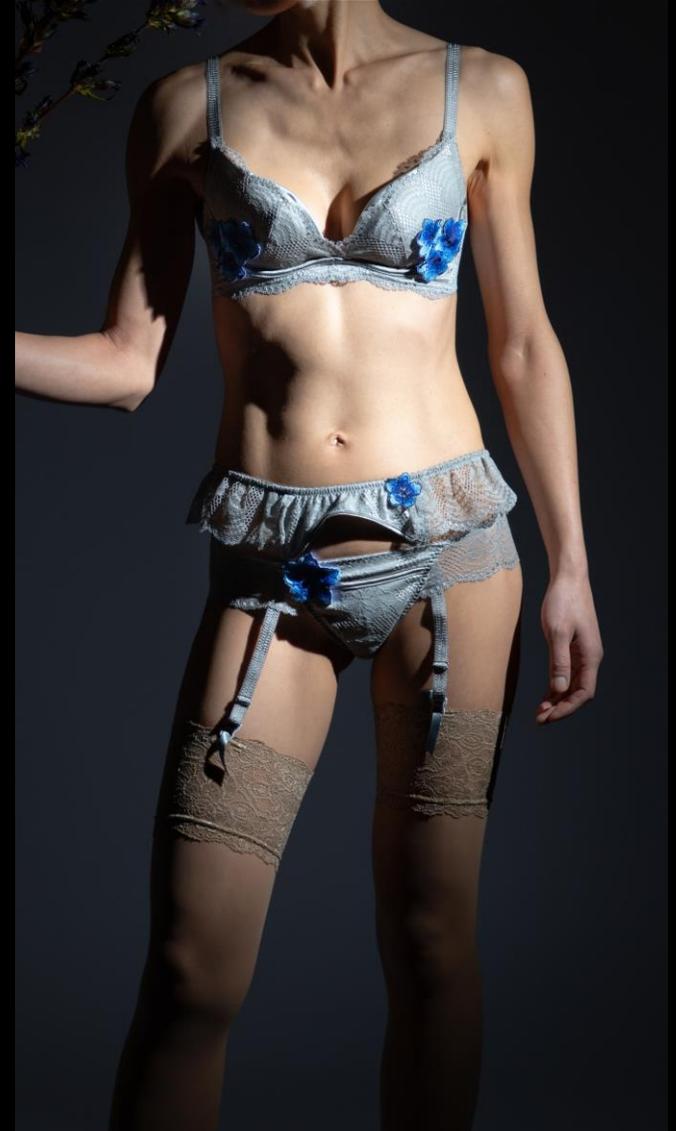


北九州市の市花（つつじ）をモチーフにしたデザイン

高炉から見える炎をイメージした  
オレンジ



炭鉱のイメージをした  
ブラック



鋼鉄をイメージした  
グレー

# OUTLOOK FOR THE FUTURE

このプロジェクトを通して、多くの方の協力のもと、ブランドとしての形を実際に作り上げることができ、夢の実現へ大きな一歩となりました。

自分の思いから始まったこのブランドが少しずつ形になっていくことに喜びと責任を感じています。

今後の活動や新しい情報は、InstagramやWebなどで発信していきますので、ぜひチェックしてください！



Instagram



ブランドサイト

Thank you